

共立女子大学文芸学部報

Stories



泳ぐ流れ星

森吹雪

遠くに輝く鱗を眺めていると、心が穏やかになる。さらりと光っては消え、光っては消える。瞬くそれはまるで星のようで、とても綺麗だと思ふ。それが自分の父親の命を奪ったものかもしれない。僕、僕の父親は研究者で、海に出た時に行方不明になった。深海魚に殺された可能性が高いらしい。四年前、十歳の誕生日に知った事実。それまでは、長期の研究で家に帰れないのだと聞いていた。母

はポロポロと涙を流して僕を抱きしめながら真実を告白したけれど、僕は悲しい気持ちにならなかった。父はよく、魚に優しい心を持たないといけな、と幼い僕に聞かせた。

「僕たちが魚の世界を脅かしたんだから、偉そうにははいけな。僕たちは謙虚に、魚を大切に生きるべきなんだ」

よく分からない、と僕が言う。決まって父は、お魚と仲良くすべいいんだと微笑んだ。そうして僕の頭を撫でてくれるその手のひらは温かくて、深海に沈む人工的な街に生きているということは到底思えない。底思ひ出されなかった。

僕たちは、深い海の底に街を作って住んでいる。ずっと昔の人間たちが地球を暖かくしたせいで、地上で生きることができなくなっただけで、海に逃げ込んだ人間のせい、魚の生態系は壊れた。凶暴な魚が力をもち、弱い魚たちは絶滅寸前に追い込まれた。そんな事実から目を背けるように、海が見えるように設計された街に壁が作られた。だから、僕が見上げる

と在るのはつくりだした空で、普段浴びている眩しい光線もつくりだされた偽物の光らしい。たとえ作り物だったとしても、本物を知らない僕にとっては本物と同然だ。そんな街から逃げたくないと、父が教えてくれた。母も知らない秘密の場所に行く。そこは偽りの太陽の下ではない

透明な天井が広がる場所で、うすらと点いている三つの街灯の光だけが、ここには太陽の代わりだ。古びたそれは今にも消えてしまいうので、そうすれば今いる場所は海に包まれる。

透明な壁のすぐ近くまで、魚は寄ってくる。そうすると、ほんのりと届く光に鱗が照らされて瞬く。本で見た宝石や星にそっくりだ。母や親戚、隣の家に住む大人も、みんな、この魚たちを恨んでいる。勝手に海に棲みついたのは人間だということに、なんとも勝手に生きた物だ。こんなきれいな生き物を恨んで、敵対して、無意味に魚も人も死ぬ。

父は大好きな魚と最期の一瞬まで一緒にいられて嬉しかったんじゃないかと思う。どうか、魚を愛している僕もそうなれますように。頭上を流れる魚にお祈りした。

零時丁度、好きな人と。

徒花

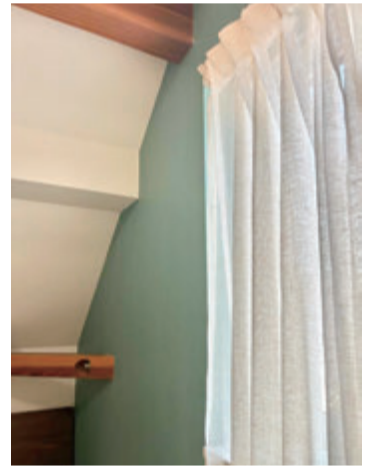
明日は私の誕生日だ。二十歳を過ぎてから何故だか歳は数えたくはない。だけどやはり誕生日というのは自分の人生において特別な日だ。産まれたのは午前五時三十分、そうお母さんから聞いた事がある。だけどみんな、その瞬間には祝わない。それぞれが私の誕生日だと気づいたり思い出したりした時に「おめでとう」と言葉にする。

だけど彼は違った。彼が言うのは私が高校三年生の頃、受験勉強で憂鬱な日々を送っていた時に

電車の中で出会った運命の人。英語帳をぼんやりと眺める事に飽きて、ふと視線を上げた時彼と目が合った。その小さな顔は私をじつと見つめ微笑む。急に恥ずかしくなって視線を逸らし、それからまたその端正な顔立ちを頭に焼き付けようと彼を見た時、あるう事か私に話しかけてきたのだ。びつくりして、それから気恥ずかしくてぐんと体温が上がった。電車の中から声も出せずに熱心にスマホのフリック入力に彼に答えた。それが私と彼の出会い。

それから一年後の私の誕生日。彼は「俺が君の誕生日を一番に祝いたかったんだ」と照れ臭そうに言いながらバスデープレゼントをくれた。私は何もかもが平凡で特に取り柄だつて無いが、彼はスタイルが良くて優しく笑った顔がキュートで、賢い。そんな彼の会話も少しずつ増えて、誰も知りえないであろう一面を私だけが知っていくことが嬉しくて、いつしか一目惚れも真剣な恋に変わっていた。

だから誕生日は私にとって特別な日だ。大好きな彼が私のためにその日一番、日付が変わった零時丁度に祝ってくれるから。たとえメッセージだけでも、私は可愛い服を着てメイクをして、その



共立女子大学文芸学部報
第145号
発行日 2024年7月24日
編集・発行 共立女子大学文芸学部
〒101-8437
東京都千代田区一ツ橋2-2-1
発行責任者 阿部由香子
創刊 1968年12月
題字 遠藤慎吾
第二代文芸学部長

学部報に関するご意見・ご感想を以下のメールアドレスまでお寄せください。
gakubuh@kyoritsu-wu.ac.jp

学部報は共立女子大学公式HPの「文芸学部」のコーナーでもお読みいただけます。

の時を待つのだ。二十時三十分五十九分。スマホを前にドキドキと鼓動が早くなるのを抑えるように深呼吸をする。そして、コンコンコン。

自室がノックされる。急いでドアの方へと体を捻る。ゆっくりと扉は開いて薄暗い廊下から色の白い手先が見えた。

「あら起きてたの？ お誕生日、おめでとう」

「お母さん！」

「まだゲームしてたの？ 明日の予定は？ また一人？」

「……大切な人と過ごすよ」

当たり障りの無い返事。それからありがとう、と小さな声で言った。ローディング画面には私のなんとも言えない表情が写っていた。次の瞬間には彼が照れ臭そうに私にこう言う。

「俺が君の誕生日を一番に祝いたかったんだ」

第145号 主目次

第1面 Stories

第2面 先輩たちの社会人生活
ブラッディー先生インタビュー

第3面 俳壇・歌壇
学部長から

第4面 領域から
心象点描

トを消化することにした。近所のお洒落カフェのモーニング、ちょっと足を伸ばして高級スーパーで買い物、ウォッチリストに貯めていた映画を観て、ベッドで寝落ち。

日曜日を思う存分に堪能したからか、今日は愉快な一家と一緒に笑える。幸せな気持ちで眠りについた。

翌朝、目が覚めると窓から差し込む朝日。

「ちょっとだけ頑張れるかも」

とつぶやきながら、一週間の始まりに身を起こした。スーツに着替えながらテレビを付ける。画面に映っていたのは朝の情報番組ではなく、憧れだったガールズビローが敵と戦う姿。チャンネルを変えて日時を確認する。アナウンサーが喋り出す。

「今日は九月五日、日曜日。天気をお知らせします……」

急いでカレンダーをみる。日にちは問題なく進んでいる。のに、日曜日が全て日曜日になっている。「日にちは過ぎていくけど、ずっと日曜日ってこと？」

それから私は来る日も来る日も日曜だけが変わらない世界を過ごした。

午後六時半。今日も愉快な一家は笑い合っている。大人を現実に戻す時間のハズなのに。私は残されたまま。

「朝起きたら月曜日になったらいいの」

「日曜日なんてもう一生来なくていい」

そんなこと願ったって何の解決にもならない。馬鹿らしくなってそのまま意識を飛ばした。

症候群

テレビから聞こえてくる愉快な一家の笑い声。なぜか切なく感じている。日曜の午後六時半は、大人を現実に戻す時間だ。きつと私も症候群にかかっているんだと思う。新卒で入った会社に勤めて数年。毎日雑務に追われ、終電で帰り死んだように眠る。朝が来る。叫びたい気持ちを抑えて、やりたいことリスト



「朝起きたら月曜日になったらいいの」

「日曜日なんてもう一生来なくていい」

そんなこと願ったって何の解決にもならない。馬鹿らしくなってそのまま意識を飛ばした。

第3回
フォト&ストーリー
コンテスト
作品募集のお知らせ

文芸学部報で、第3回「フォト&ストーリー・コンテスト」を開催します。文芸学部に在籍している学生はどなたでも応募できます。

700字〜800字の文章と写真1枚を、左のQRコードでアクセスできるGoogleFormからお送りください。ペンネームでの応募も可能です。

内容は、フィクション、ノンフィクション、エッセイ(随筆)など何でも大丈夫です。写真と文章の組み合わせで、素敵／不思議な／心温まる／悲しい／切実な……印象を与える作品を、お待ちしています。

ウェブ上で「文芸学部報」と検索し、142号掲載の第一回受賞作品、144号掲載の第二回受賞作品を参考にしてください。

審査は、文芸学部報編集委員会による審査委員会によって、応募者の名前を伏せて行います。優秀作は、2024年12月発行予定の「文芸学部報」146号に掲載されます。

応募資格：文芸学部に在籍している学部生・大学院生

応募方法：GoogleFormから、Wordファイル・写真を提出(ひとり1回。自分で書いた文章・自分で撮った写真に限りません)。

締切り：2024年10月30日



先輩たちの 社会人生活



T.Sさん
(2018年度卒、28歳)

就職と転職

現在の状況を教えてください。

T.Sさん(以下S) 今は完全に専業主婦で、旦那とこの子と3人暮らしをしています。保育園には行っていません。

卒業した年には就職したんですね？

S すぐ辞めちゃいました。就職先のホテル内のある出来事があったので、入れなくなっちゃった。ディズニーで働きたかったのもあって、もういいやと思ってそれでディズニーでバイトを始めました。ペーパーセンターで、ペーパーのレンタルとかペーパーフードを売ったりとか迷子の対応とかをしていました。

楽しかったですか？

S めちゃくちゃ楽しかったです。

期間はどれくらい？

S 半年くらいやって、その後歯科助手をやりました。受付とか吸引とか電話応対とか、治療以外のことをして一年半くらい働いて、

結婚を機に辞めました。旦那さんとはお付き合いは長かったですか？

S 大学4年のときからです。遊園地のアルバイトで出会いました。

結婚のきっかけは？

S いやあ、なんででしょうね。そろそろ、みたいな。別にデキ婚とかでもないし。卒業したのは2018年3月で、結婚したのは2019年10月です。

出産の経験

お子さんが生まれたのは2022年12月でしたね。誕生日がぼく(福嶋)と同じなのをインスタで見たのでよく覚えてます。

S コロナで結婚式が延期された。一番最初の自粛のときになっちゃって、その年の秋に挙げました。延期ならキャンセル料はかからないとホテルに言われました。新婚旅行も潰れちゃいました。ディズニーワールドに行く予定だったのに行けなくなっちゃって、舞浜に行きました。結婚式には親族と友人も呼べました。ほとんどが親族でしたけど。

出産のときにはコロナはもう終わってる感じでしたか？

S そうですね。でも病院はまだコロナ対応していて、立ち会い出産とか面会とかはできなかったです。元々出産の立ち会いはできない病院だったんですが、旦那がいたら「役立たず！」って叫んでたと思います。旦那の方がおろおろしてたと思います。

出産はどうでしたか？

S 思ったより大丈夫でした。痛みは覚えていないです。今痛みがほとんどなかったのもう産みたくないです(笑)。

つわりはどんなでしたか？

S はきつわりでした。匂いがあるだけで、一番ピークの時はお風呂の湯気が気持ち悪くて、お風呂に入れない。でも自分の体臭も無理で、ビニール袋持って吐きながらお風呂に入っていました。

それは重い方ですよ？

S 点滴もしました。1ヶ月で5キロ痩せました。つわりは妊娠の最初の3、4ヶ月、安定期に入るまでが多いんですが、私は最後までありました。

子育てを始めて1年4ヶ月くらいになりますね。お子さんと一緒に過ごしてどうですか？

S 最初は里帰りもしたから元気があったんですけど、最近はおとなになってきて、子どもの自我も出てきて、あっちも言葉が言えないしこっちも何が言いたいかわからないから、お互いにわかってないです。でもかわいいです。

今は一緒に過ごしてる時間が長いんですよ。幸せな時間だけど大変なこともある……。

S ほんとにそうですね。保育園に入れない分、これができるようになった、というのが間近で見れるからそれはうれしいです。

今日は共立女子大学児童学科の「さくらんぼ」で、お子さんと一緒に授業に参加した帰りに寄ってくださったんですね。大学生と遊んでどうでしたか？

S 人見知りしないから、いろんな人と遊べて楽しそうにしてました。楽しくてずっと走り回ってました。一気にあの人数と遊ぶことってないので、18人くらい。他にも10組くらい親子がいて、特定の友達ができるいい機会かなと思ってます。保育園に入れていない、遊ぶ場所がなくて、公園に行くけど保育園の子がいるし、児童館はもっと大きい子がいるので、ありがたいです。

幼稚園は入りますよね？

S 入ります。来年プレ幼稚園園に入ります。2歳以下の子が体験入園で遊ぶような。週一とか、月一とか。慣らし。

人気のところはプレ幼稚園に行っていないと入れないとかもあります。そろそろ幼稚園の情報を調べたりしないかと思ってます。また働きたいと思いませんか？
S 幼稚園か小学校に入って落ち着いたら、また働きたいとは思いますが、正社員になれたらいいと思うんですけど、幼稚園だと預けられる時間が短いので、9〜6時の仕事はできないじゃないですか？小学校入って落ち着いたら正社員を目指す。資格とか取ろうかなあってちょっと思うんですけど。



Mちゃん(お子さん)は何が好きですか？

S キャラクターが好きです。着ぐるみとか。ディズニーランドとシー合わせて5回行ってます。ミッキーとプーさんが好きです。プーさんの赤ちゃん用のおもちゃがたまたまあって、それで認識したんだと思います。グリーティングも行きました。ニコニコ突進して行きました。でも人のキャラクター……ピーター・パンは怖くて泣いちゃいました。

ブラッドリー・アーウィン先生 (言語・文学領域) インタビュー

聞き手 福嶋伸洋
構成 前田英(言語・文学領域3年)



共立での授業

あらためてお名前からお願います。

ブラッドリー先生(以下ブラッド) アーウィン・ブラッドリー・カイル・ハミルトンです。

何とお呼びしたらいいですか？

ブラッド「ブラッドリー」です。学生もブラッドです。

共立女子大学の印象はどんな感じですか？

ブラッド みんなすごくやさしいと思います。生徒も同僚もみんな、すごく心ある、あかるいですね。みんな、英語で一生懸命頑張っていると思うんです。自分の授業はたぶん、ほとんど選択授業なので、みんながやりたいというモチベーションが結構高いと思う。

今はどんな授業をやられていますか？

ブラッド 今は英語ですね。「英語コミュニケーション」は必修ですね。あとは英語での名前がすごく似てくるけど、Conversationも。でも別の授業です。Conversationは選択授業です。それと英語教育に関する授業などです。

昨年の模擬授業ではデジタルツールを使っていたと思うんですけど、今も使っていますか？

ブラッド はい、授業にも使っています。特に語彙を勉強するときには、Quizletのアプリを使っています。でもアプリではなかなかweb browser baseのゲームみたいなのも、みんなactive learningだからみんなグループで単語の意味を探している。

クラスの中でコミュニケーションは活発ですか？

ブラッド yeah yeah、それが目標ですね。Active learningやpair workやcollaborationとか。

専門の研究分野

— 専門の研究分野はどんなものですか？
ブラッド 専門はコンピュータ支援言語学習です。英語のCALL、つまりComputer Assisted Language Learning。去年から自分の研究テーマはAIに変更しています。昔はテクノロジー開発のフィードバック方法を研究して、たけど、今はテクノロジーではなくAIフィードバックとか。

— 今後の授業や大学の活動でやってみたいことはありますか？
ブラッド 例えば、自分でChat GPTを使ったself-learning、自分で試してみたいものに興味があるんです。例えば、生徒が自分でpromptを使ってみて、英語の練習をさせるかみたいな。英語で言うself guided learning。Starting with just one prompt and then like, what is next step, next step, next step, but next step is like by yourself.

— Promptのヒントは何ですか？
ブラッド Promptって、この「Chat GPTに「これを調べてください」というふうに言うの

とですね。同じpromptでもちょっとだけ変更すると結果は結構違うんです。みんなcase by case。Everyone's result is different.

— 反応が複雑なんですね。
ブラッド 先週、新しいChatGPT versionが開発されました。今もこの面白く自習勉強がある。Before, each conversation was totally separate, like no cross. But now each conversation is connected.

— As if you're talking with a real person.
ブラッド And so ChatGPT can learn more about the user much more quickly.

— So, it gets personalized?
ブラッド Much more personalized. From now, it's much more powerful for students to use. Before, just only this conversation, only this conversation, so cannot make a connection like result from here, result from here. Completely separated. Now it's all together.

— Maybe we teachers also have to learn new things.
ブラッド そう危険な話ですね。海なので、わたし、優しい波が好きなんです。そんなに大変じゃない。危険じゃないと思う。大きい波はそんなに危ないけど、海は危ない。いろんな見えない危険な場所があるの。岩とか、流れ。

— Current?
ブラッド Big current, under tide. すごく日本の大きい波は台風シーズンで、海はすごく危険な話。

— 今お住まいの三島はサーフィンをするにはいい場所なんですか？
ブラッド 三島baseはすごくいいです。伊豆半島が近く、他の神奈川県や湘南とかも遠くないし、静岡市とかも遠くないし、いいbase。

— 趣味は？
— 休日は何をしていますか？

— 休日は何をしていますか？
— 休日は何をしていますか？

— 休日は何をしていますか？
— 休日は何をしていますか？

俳壇

題「海」

いつかたを見やるべきかは春の海
 上野慎也

喚声のあがる車窓に春の海
 上野慎也

ビニール海フェリーニの船は行く
 藤原達也

海市消ゆ昭和も遠くなりけり
 藤原達也

海月なす漂へる島な思ふ
 今井秀和

Tシャツにハワイの雲海の家
 遠藤耕太郎

パリピ沸く海のきらめきディスコライト
 ふじあや

海猫の集う港のセリの声
 桐ノ江

太陽と私の涙海に消ゆ
 non.

海月浮く水面にうつる月のよう
 うさぎりんご

空と海に抱かれたい重い足
 さーちくわ

海沿いに小蟹追いかけてこまでも
 大宮

雪とけて海に春の雨が降る
 風来坊

何時でも廻る命が還るは海
 青ハムスター

秋の海水面の泡たち跳ねて飛ぶ
 まえだっぺ



テーマ「旅」

人生は祭りか旅かフェリーニ忌
 藤原達也

花ひらき三百余里の墓掃除
 上野慎也

寅さんの怒りはいづこ月の寺
 遠藤耕太郎

村の灯を包む車窓の夜露かな
 片山耕二郎

夕蟬や一人降り立つ無人駅
 大宮

星の下へハイウェイは運ぶ我が夢を
 まえだっぺ

本ひらき時間と国の旅に出る
 風来坊

このみちは誰のきょうりかおもひはず
 青ハムスター

一人旅共有したいこの気持ち
 はる

月冴ゆる武蔵国から富士の影
 左右盲

高尾駅風の香りののどけさよ
 ふじあや

日文の研究旅行ほば飲み会
 大田万宝子

歌壇

題「風」

風として生きていた頃を懐かしむように詩集の頁をめくる
 雨谷詩穂

強風にゴウゴウとなる木々の声これぞ賢治の森のさげびかも
 湊一子

春風が私の背中押す様に遠くに母の行つてらっしゃい
 non.

桜舞う風におされるわかれ道なみだの跡の熱をさらつて
 うさぎりんご

風寒し初春手の中金色のピリケンさんが入りしカプセル
 藜

つねびごろ風に吹かれて風にきくかずならぬ身の風まかせかな
 上野慎也

一筋にくゆる高野の霊香の煙ゆめく風吹かなくに
 上野慎也

春風に舞い散る桜卒業式嬉しさ満載花粉も満載
 大田万宝子

戯れに梳きし黒髪柔らかく君を攫いし春の風かな
 大宮

純ないぬ野原でかけて風聞きる乱れるわたげ青ういのちたち
 あいうえお

痛風と風のたよりにききました風格ある師お元気で
 風来坊

風落ちし桜で出来た散歩道踏んで染まる桃色肉球
 ルーク

制服がつかずはなれずいた君の風のうわさに揺れる秋風
 生駒桃子

午前四時夏を孕んだ風が吹く眠気も思いもさめやらぬまま
 青ハムスター

風上に立つ男の影副流煙お香のにおいに浮かぶキンモクセイ
 森吹雪

テーマ「犬」

撫でたい私と撫でられたい犬のあったらいいなマツチングアプリ
 共立のムツゴロウ

夕飯のあとのデザートシーチキン音を立てずに舐める任詰め
 遠藤耕太郎

天下無敵へそ天の仔を撫でし君夢に見ゆるもなつかしきかな
 おかだひろみ

いちご狩り桃狩り梨狩りぶどう狩り準備万端はくはコーギー
 おかだひろみ

上京し見慣れぬものにときめいたトイプードルのおパンツカット
 桐ノ江

ビル風が頬をかすめる渋谷駅ハチの隣で待つ旧友
 桐ノ江

春風かきわけさながら冒険者手綱でひきつれいざ行かん犬
 あいうえお

遠吠えは今昔となりけり共に靴はき歩く夕暮れ
 風来坊

犬君さま雀逃がしてありがとうあなたなくては紫あらず
 光源氏

鳴き声か笑つてるみたいかわいね耳に残りていつまでもある
 生駒桃子

てらてらと乾く間もなく光る鼻灰になりては頬を照らしつ
 生駒桃子

さようなら力一杯投げたのにうれしそうに戻つてく
 青ハムスター



学部長より

藤田岳久先生からバトンを受けて今年度から学部長を務めております阿部由香子です。なってみて分かったことのひとつが、学生のほとんどは学部長が誰だか知らないということ。卒業ゼミの四年生に尋ねてみました。「文芸学部の今の学部長って誰だか知ってる?」「日文の……」と言いかけてたので「それは深津先生で、前の前の学部長です」と言った具合です。「私です」と言った時にほぼ全員が「限の眠気が吹く飛ぶほどの驚愕の表情をみせ、その上で少し嬉しそうな顔をしてくれました。確かに、入学した時の学部長が誰であるかは覚えていてしょうが、その後はあまり気にとめることはないでしょう。しかし、学部長の職務の根幹には学部の学生、教員、そしてカリキュラムに対する責任があります。文芸学部の学生全員が健やかに学んで成長していけるように務めるのが学部長の仕事です。昨年、文芸学部70周年を記念したホームカミングデーの折に、卒業生の皆さんから多くの大切な思い出を寄せてもらいました。学部草創期の先生方は学生を我が子のように目を配って愛情をそそいでいたことを知りました。ある学部長は何ヶ月もかけて全員と面談をして将来の心配までしていたそうです。そうした理想的な学び舎であった原点を知り得た者として文芸マインドは継承し続けていきたいと思えます。20年以上前に設置されたことのある「文芸目安箱」を復活させることにしました。学部長に相談したいこと、困っていることがあればお寄せください。

(教授・劇芸術・阿部)



文芸学部目安箱



お蕎麦屋さんで食べるカレー

是枝菜々美

今回ご紹介するお店は、神保町のすずらん通り近くにあるそば屋、「まれびと」だ。お店は、すずらん通りから一本入った地下一階にあり、店内はゆったりと落ち着いた雰囲気である。私が頂いた

お気に入りのお店探し

酒井杏子

神保町の土曜のランチ、何か洋食が食べたいと探して見つけたお店を紹介しよう。神保町駅から徒歩3分程にある「イタリアン食堂 イル・ヴィゴレ神保町店」というお店でお昼をいただきました。12時頃にお店に到着したので、人も多く賑やかな店内でしたが、数人で会話をしながら食事している人や、一人でゆっくり食べている人など様々で、落ち着く居心地のいい空間でした。



そこで私が注文したのは、サラダとパン付きのランチパスタセット。今行ったお店は、居心地も良くゆったり過ごせるので、気分転換になってお勧めです。学生の皆さんも午後からの授業が頑張れるようなお気に入りのお店を見つけてみてください。

(芸術領域助手)

メニューは、十割そば&ミニキーマカレーのセット(1340円)だ。冷たいお蕎麦はこれから暑くなる時期にピッタリ。「十割」の手打ちそばが食べられるのも嬉しい。そしてこちらもお蕎麦屋さんで食べるのが嬉しい。甘みがあって辛さは控えめである。辛いカレーが苦手という方も安心。お蕎麦屋さんで食べることができると、特別な気分になる。カレー感があり気に入っている。カレー



こちらのお店は、甘みがあって辛さは控えめである。辛いカレーが苦手という方も安心。お蕎麦屋さんで食べることができると、特別な気分になる。カレー感があり気に入っている。カレー

トです。パスタの中で気に入った「ボルチーニ茸のクリームパスタ」を選択しました。キノコたっぷり風味も良く、チーズもたくさんかかっています。とてもおいしかったです。ボリュームもあり、お腹一杯食べられました。また、お店にはパスタだけではなく、他にも限定20食のハンバーグやポルケッタなどの肉料理もありました。まだまだ気になるメニューがたくさんあるので、また食へに行く際には、挑戦しようと思っています。

読書も食事も楽しめる！

齊藤真規子

ブックタウンとして有名な神保町にはたくさんの書店が並んでいますが、その中でも読書とカフェをどちらも楽しめる、とっても素敵な「ブックカフェ」があることをご存じでしょうか？そんな「ブックカフェ」の中から今回私が紹介するのは、大学から徒歩5分ほどのところに位置する「神保町ブックセンター」です。一見すると普通の書店にも見えませんが、カラフルな本たちに囲まれたその中心には、テーブル席がずらりと並んでいて、読書に食事、おしゃべりなどなど、各々が好きなことを自由に楽しめる空間が広がっています。さて、この日ふと辛いものが食べ



さで、この日ふと辛いものが食べ

(芸術領域助手)

日替わりコーヒーのススメ

写真はコーヒー専門店「豆香房」の日替わりコーヒーです。神保町付近に展開していて、共立から徒歩圏内に4店舗あります。一番近い神田神保町店は徒歩5分ほど「キッチン南海」のお隣、こじんまりとして立ち寄りやすいお店です。入口とレジ付近に貼ってあるのが、その日その時のお豆です。Sサイズで270円、朝昼晩各店舗で違う種類のコーヒーが提供されています。コーヒーにはあつさりしたもの、酸味のあるもの、コクが深いものなど様々な風味があります。自分で風味を選ぶことができます。冒険せずについつい偏ったものを選んでしまいがちではないでしょうか？ 自分自身、困った時はとにかく「コクが深い」と書いてあるものを選びたいと思います。最近ですが、最近の選択肢が広がり自分の好みを細かく知る



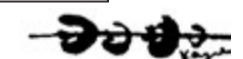
「コクが深い」と書いてあるものを選びたいと思います。最近ですが、最近の選択肢が広がり自分の好みを細かく知る

たくなった私は「カツカレー」を注文しました。あつあつのカツと香ばしいスパイスの香りが食欲をそそりますが、一番のおすすりポイントは何となく中央にどんと乗っているまあるい黄身です。ライトにあたって煌めくそれを崩すと、トロリとした滑らかな食感が口いっぱいに広がり、全身が多幸感に包まれます。そしてもう一つ、鮮やかな緑色に目を奪われる「文庫ソーダ」も注文してみました。シユワシユワしたソーダの中に甘くも爽やかなメロン味のゼリーが入っていて、見た目も味も楽しめる一品となっています。文

なっていますので、ぜひ飲み比べてみてください！ 皆さんも本に囲まれたちよつとレトロな空間で、ゆっくりと至福の時間を過ごしてみたいかがでしょうか。

(言語・文学領域助手)

心象点描



鈴木国男

昭和三〇年代、「三丁目の夕日」の時代に東京に生まれ、父は会社員、母は専業主婦という家庭で育った。エンジニアだった父は、息子が理数系がからつきしダメなのを知ると、せめて法学部か経済学部に進むことを望んだ。ところが、高校時代から歌舞伎にのめりこんでしまった息子は、どうしても文学部に行きたいと泣いて懇願し、戦中派の父を「浴衣がけで浅草あたりで遊んでいる連中と同類になるのか(どこからそういう発想が出てきたのか未だにわからない)」と嘆かせた。



路上の絵描きを描いた30年前の鈴木先生

にはあたるのだと語っておられた。その先生こそ、そうした風格をお持ちの飄々とした碩学だった。結局なんとなく自分も大学教員になつてしまったのだが、そんな高邁な志もなく、その先生のような人格識見を求められても、到底無理なことは当然のことながら自覚していた。

はない。財産を公に寄付して、それをもって教育活動を行なうのだ。だから、授業をメシのタネなどと思つてはならない。」と厳しく言われた。またフランス文学の先生は、若き日にフランスの高等師範学校という超エリート校に留学した経験をお持ちだったが、そこでは最も優秀な卒業生は栄達を求めずに母校に残って後進の指導

次号で掲載する俳句・短歌を募集します。俳句は、題「雲」・テーマ「野菜」、短歌は、題「香」・テーマ「家族」です。左のQRコードからアクセスできるGoogle Formに詳しい内容が載っています。在学生・卒業生・教職員のみならずご応募をお待ちしております。

1面に掲載したS.O.S.の掌編作品は、いずれも、わたくしが担当する「文章論」で学生が書いたものです。俳句・短歌欄には今回も学生・卒業生・教職員の作品が並んでいます。紙面づくりにご協力くださったすべての方々へ感謝します。今号では、言語・文学領域の3年生の前田英さんがご担任の先生を通じて、編集に携わりたいとみずから志願し、協力してくださいました。すばらしいリーダーシップだと思いました。(福嶋)

俳句・短歌の募集

編集後記

(芸術領域・教授)

異動

(退職)

半沢 幹一 教授 (言語文学領域)

近藤 壮 准教授 (芸術領域)

藤田 岳久 教授 (メディア領域)

奥山 晴香 助手 (言語文学領域)

(新任)

ブラドリー・アーン 准教授 (言語文学領域)

梅沢 恵 准教授 (芸術領域)

小牧 龍太 准教授 (メディア領域)

茗荷 円 専任講師 (言語文学領域)

小川 瑛子 助手 (言語文学領域)

酒井 杏子 助手 (芸術領域)

